



戦略的情報発信

～自治体のPRを基礎から学び、スキルを高める～

ねらい

戦略的情報発信とは、短期目標や単一ステップで行う情報発信ではなく、中長期的な観点で、情報を届けたい相手の状況に応じたステップを踏む情報発信を指します。

「発信すべき情報とは何か」、「どんな情報が誰にどのような時に必要とされているのか」、「どのような方法で情報発信を行えばいいのか」等を考えます。

特徴

- ・情報発信や自治体組織のPR、広報の手法についての基礎知識を学ぶことができます。
- ・自己学習でより情報発信のスキルを高められるよう、PRプランナー等の資格試験の概要や試験問題にも触れます。

形式

- ・本研修は、Zoomによるオンラインで実施します。
- ・講師による講義や演習、グループでの討議を行います。

■日程【1日間】

8月28日(水)

■予定人数

21名

■対象

- ・より効果的な情報発信の方法を学びたい方
- ・実際に広報業務に携わっている方

■講師

株式会社インソース 久保寺 純也

プログラム(予定)

	9:00	12:00	13:00	17:00
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今、求められている自治体の情報発信 2. 戦略的な情報発信のポイント 3. 媒体を理解する 		<ol style="list-style-type: none"> 4. SNSを活用し広報活動を行う 5. 自治体におけるソーシャルメディア事例 6. SNSの運用体制を考える 7. SNSのリスクを考える 8. 情報発信プラン作成演習 9. 情報発信に必要な脂質 10. まとめ(行動計画) 	

カリキュラム(予定)

時間	内容
1 日 間	9:00 1. 今、求められている自治体の情報発信 (1)お知らせではなく県民との双方向コミュニケーション (2)地域の魅力を発信するプロモーション (3)戦略的な情報発信とその必要性 2. 戦略的な情報発信のポイント (1)テーマやターゲットを決める (2)WEBの登場がもたらす変化 (3)「伝えたい」内容を研ぎ澄ませる (4)情報の特性によってアプローチを分ける (5)何を発信するか～素材探し (6)海外への意識を向ける (7)「メディアミックス」から「クロスメディア」へ 3. 媒体を理解する (1)主な広報媒体 (2)マス媒体を利用する広報(パブリシティ) (3)ニュースリリースとは
	12:00 4. SNSを活用し広報活動を行う (1)SNS活用、配信の目的 (2)SNS運用の位置づけ (3)代表的なソーシャルメディア (4)ソーシャルメディアの特性を活かした効果的な配信を考える (5)各ソーシャルメディアの投稿の仕方の違い (6)投稿作成する上でのポイント (7)ハッシュタグの活用 5. 自治体におけるソーシャルメディア事例 (1)facebookの成功事例 (2)成功事例からわかること (3)LINEの成功事例 (4)Xの成功事例 (5)成功事例からわかること 6. SNSの運用体制を考える (1)運用方針について (2)組織としてのポリシーが不可欠 7. SNSのリスクを考える (1)SNSにおける炎上とは (2)SNSのリスクを理解する (3)事例 (4)炎上を防ぐために 8. 情報発信プラン作成演習 9. 情報発信に必要な資質
	13:00 10. まとめ(行動計画)
	17:00

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和5年度)

- 講義内容の補足として心理学等の知識も教えていただけたことで、普段SNSを使用しているときに、無意識に選択している情報はどんなテクニックが使われているのか、詳しく学ぶことができてよかった。
- グループワークでは年齢や携わっている業務が異なる職員が集まったことで、20代の情報の取得の仕方、業務でSNS・広報を担当している人のポイントを知ることができた。
- ターゲット像を具体的に決めた上での情報発信方法の検討等が勉強になった。
- 情報発信は、最終的に「行動を起こしてもらおう」ことが重要なのだと学んだ。情報発信すること自体が目的とならないよう、どのような結果をもたらしたいのかを意識するように気を付けたい。
- 今後広報業務を行う際の重要な材料を得られた。